



発行所 東京片貝会 東京都江東区高橋5-1-313 電話 (3632) 0156

ふるさととは私達のよりどころ

みんなで新春を

平成4年1月12日(日) 午後一時開会 会場—東京 新 潟 県 人 会 館

本年もまた、新年を迎える仕合わせをかみしめています。今日の一日、片貝人になって、心ゆくまで語りあいましょう。期日が早目になりました。

いつものように、賑やかに福引をやりたいと思います。お年玉を提供いただければ幸いです。返信に、内容をお書き添え下さい。

記

一、日時 平成4年1月12日(日) 午後一時(正午より受付)

一、会場 東京新潟県人会館(台東区上野1丁目13-6)

営団地下鉄「湯島」二分(千代田線)、「上野広小路」六分(銀座線)、JR「御徒町」七分

一、会費 五〇〇〇円(料理・飲み物・果物・福引など) お願い 返信は1月6日までに届くようお願い申し上げます。

中学校の改築について要望

現在設計段階に入っているが、片貝協議会として、学びよい校舎や設備を作ってもら

うべく、市当局へ次のような要望を出した。 1、通学道路を拡張する

2、体育館はピロティ方式にして、バスケットコートをして、グラウンドの拡張 3、テニスコートの新設 4、給食は自校方式で 5、給食は自校方式で 6、現体育館は町の施設に

会の動き

会の運営について 6月18日 会長以下五名で、会の運営や役員改選について協議した会場、日本橋で。続いて、22日には上野で会長他七名の役員が集って、総会や、役員改選について協議した。

第32回総会 6月31日

二面参照 11月8日

母校を励ます会 11月8日

三面参照

人の動き

安達忠次氏逝去 5月26日

二の町の出身。東大を卒業後、東北地方で数学教授として他年活躍され、叙勲も受けた。

伝統を誇る

秋祭りの賑わい

九、十日の人は、実に十五万人という大賑わいだった心配していた九日の台風もそ



勝した。小学生の鼓笛体は同窓会から贈られたユニホームを着て、颯爽と行進して、みんなからたいへんな喝采を受けた。

られた。片貝会に何かと側面的にご協力をいただいた。心不全で逝去。惜しみても余りある。80才

親鸞上人像を寄贈 11月1日

会員安達宗吾さんが、浄照寺の境内に、行脚姿の立派な像を寄贈され、当日盛大な法要があった。帰郷の際にはぜひご参拝ください。

安達生恒氏叙勲 11月3日

母校を励ます会の第一回の講演者でもあった安達さんが秋の叙勲で勲三等中綬章を授けられた。昭五卒、八島屋さん。

れて、一時小雨はきたものの、さして障りはなかった。

二日間とも十時に、世界一を自認する四尺玉が見事に開いた。

お雛子コンクールでは、大若ではい組、小若は三組が優

TEL・表示

- 昭4 平沢佐和 〒135
沼倉キク 3712-7820
9 長野チイ 048-882-5843
10 高野八重子 045-561-3864
17 近藤ヤウ 0272-51-5030
18 松浦三郎 3697-0223
22 鎌田恵美子 048-664-0711
32 山田耕平 0480-24-0228

異動(平成3年5月以降)

- 昭2 友田勇四郎 351富士見市鶴瀬東2-5-28 (0492-55-7394)
15 山田松次郎 370高崎市双葉町10-12 (0273-25-8084)
18 大矢 茂 316日立市桜川町2-6-6 (0294-33-0934) (新)
22 丸山 礼子 276八千代市萱田町1111-9 (0474-85-6444) (新)
佐藤 孝二 980-98仙台市青葉区上杉3-2-7
仙台簡易保険事務センター (022-223-1908)
28 本田 正弘 233横浜市港南区下永谷3-19-19
30 小泉 春江 221横浜市神奈川区子安台1-5-16
31 大矢佐知子
逝 去
大6 高橋みさ(H2・2) 大12 加藤キヨ 大12 安達忠次(H3・5・26)

盛夏も近づいて

片貝会、楽しく

東京新潟県人会館にて
平成3年6月30日

一時過ぎ小野塚茂さんの司会で開会した。

あいさつ

先ず芝五郎さんが挨拶の後、会長より—その後物故された三会員に対し、哀悼の意を表わし、かねてよりお話ししていた役員改選は、遅々として進んでいない。

最近漸く曙光が見えてきた。まだ発表できる段階ではないが、いずれ展開することを期待している。今は政・財界とも混沌としている。うみを出しきって、



今後の発展を願っています。同時に片貝会の進展に努力したい、と所懐を述べて開会。

議事

議事にうつり、黒崎会計が決算報告。そのなかの新年会の会館支払いが、79万余円であるのが、誤植で72万余円となっている点を訂正した。

小川茂雄さんから監査報告があり、承認となる。続いて母校を励ます会の代表佐藤祐一さんから、日頃の支援に対して、厚くお礼申し上げる。

本年で十年目を迎えた。今後の運営については、皆さんのご意見をいただきたい、と要望した。

図書贈呈

芝三四司さんの挨拶で閉会、小懇の後第二部にうつる。励ます会から、小中学校へ図書代として、各十万円を贈呈。瀬沼中学校長より謝辞、渋谷小学校長からも、学

校の近況が話された。

この度文部省の体力づくり指定校として、三年間を目ざりてに、心身共に健やかな子どもづくりに励むことになったと発表された。

懇親会

来賓からは、別掲の通りの祝辞をいただき、浄照寺からの祝電が披露されて、懇親会にうつる。

来賓からの、ふるさとの近況に耳を傾け、旧友同士では互いの交歓の花が咲く。いつ尽きるともない楽しい集いも、五時近く名残を惜しみつつ散会した。

(ただ一つ来賓のお話の中に私語が多かったのは、残念)

来賓の祝辞(要旨)

山口益弘氏—片貝会が32年も続いているのは感謝のほかには鋭意努力中。四階建の市営住宅が、秋には分譲の見込み。魚沼線跡の道路開発を陳情中。秋祭りにはぜひお出で下さい。
吉原正幸氏—高見の留吉の悴

です。新人ですが、町の為に精一杯尽力致します。

吉原芳郎氏—今度六代目の体協会長を引受けた。今後一億円の基金を積みたてて、活動を活潑にしたい。

本田正史氏—会長四年目を迎えた。私達は郷里で頑張っている。皆さんも東京方面で活躍して下さい。

佐藤仁氏—明日東京ドームで、米を守る大会がある。農業を継ぐ人が少なくなってきたが、何とか守っていききたい。皆さんから絶大なご支援をお願いします。



墨遊書展(14回)黒崎敬五郎氏が主催する書展が、十月十日から五日間開催された。横浜桜木町で。盛会だった。
アミノ酸の測定 神奈川大学工学部佐藤祐一先生の研究で植物から簡単に測定する方法

出席者(64名)

- 来賓 小学校長 渋谷正教先生
- 中学校長 瀬沼康生先生
- 協議会長 山口益弘氏
- 市会議員 吉原正幸氏
- 農協組合長 佐藤 仁氏
- 体協会長 吉原芳郎氏
- 同窓会長 本田正史氏
- 会員 大正

- 佐藤正雄 大矢福次 水内脩治
- 佐藤量八 安達宗吾
- 昭和210
- 丸山広弥 小川茂雄 友田勇四郎
- 本田政秀 山口ヨシ 小野塚マツ
- 芝 五郎 山口三郎 早川松太郎
- 丸山 春 芋川とし 日下部政子
- 浅田鉄二 藤田睦子 相崎善次郎
- 吉原彦作 勝又 功 田口タズ
- 大内登世 本田松次 小宮竹次
- 朝妻ヨシ 黒崎孝造 黒崎 勇
- 芝三四司 堀井豊作 工藤睦子

- 小宮良夫 昭和110
- 高橋四郎 黒崎音吉 太刀川善蔵
- 浅田鉄夫 安達保治 小宮秀夫
- 佐藤広次 山田チエ 山口吉五郎
- 大矢常吉 小嶋京子 山田松次郎
- 丸山礼子 佐藤敏雄 山口ミナ子
- 三重堀清
- 昭和210
- 山岸慶昭 安達和三 神林勝夫
- 阿部修次 小野塚茂 佐藤祐一
- 昭和310
- 諸我時夫 平沢和子

お礼

来賓各位及び左の三氏から、お祝いをいただいた。(敬称略)
安達宗吾 堀井豊作 神林徳次
また振替便で、左の十氏からも拝受した。
阿部修次 田口 操 山口武一郎
小林 均 安達和三 三重堀栄一
神林貞俊 石橋 孝 佐藤慶四郎
大矢佐知子

会員短信

講春会 6月15、16日伊豆方面に旅行。14名が参加した。来年は55才の花火。新沢須美氏より

相崎勇次氏(昭2)

金婚式を迎えました

相崎善次郎氏(昭5)

妻が亡くなり漸く一周忌も過ぎ落付きを取戻しています
佐藤孝二氏(昭22)

仙台の簡易保険センターへ転勤となりました。

黒崎 正氏(昭22)

長男の結婚式で総会は欠席

黒崎 勝氏(昭25)

埼玉へ転勤、単身赴任です

会報をいつも楽しみにしているとの礼状をいただいた。
中野みちよ氏、忍足良子氏、山崎勝子氏、吉田ユリ氏、大塚文雄氏(順不同)

松岡規子氏(昭27卒)

片貝線香花火の旅

第10回母校を励ます会記念講演

体育館には、生徒の皆さんと、町民の方も大勢参加して二時に開会した。11月8日

私の家族 父は教師でまじめな無欲の人でした。漢字は大切だといって、教えてくれた。子供に小言を言うな、本人の意志を尊重せよと、よく母に言っていた。

母は、世の中よい事ばかりない、と達観していた。洗濯炊事・育児何もかもひとりでやった。戦後の苦しい時だったが、ぼろを着ても心は錦の



意気込みだった。

私が母の肩を叩いてあげると、大変喜んでくれた。毎日に仏壇にお経をあげるの、私もいっしょにお参りした。

兄は大変な読書家だった。姉に助けられたこともある。

弟とはよく角力を取って遊んだ。その弟が、駅伝で二位になった。人間はいつか、自分

の出る幕がくるものですね。こうして、五人は喧嘩したり、助け合って成長した。けれども今は、こういう経験を

しようにも兄弟がいません。中学の頃 中三の時の先生が忘れられません。何かみんな燃えていた。掃除をほめてく

れる、学芸会のすばらしい演出もあった。モンテスキューの自由についても教わった。

今は権利を主張することばかり多く、義務を果たすことを忘れてはいないだろうか。

私の願い 今日のような性の乱れは、昔は考えられなかったこと。しっかりとしないと、

親に心配かけることになる。私は看護婦をしていたが、

奥の深い仕事です。が、結婚してやめた。三井、住友とか立派な社長さんが入院した。奥様が見舞いにきた後へ、二号さんがくる。こんな人は、つまらない人です。

私はコーラスに興味を持ち今でも立派な先生の教えを受けている。それを心から仕合わせと思っています。

廃品回収をして、ピアノを購入した。地域の主婦をグループにまとめるのに苦労したが、原点さえ忘れなければ、いつかは分かってくれます。まことに継続は力なり、です。

私は週に二回、早大にいます。皆さんもやがては大学生になるでしょう。

バイクで怪我などしないように。地方出身の人は断われない。酒の一気飲みをやられる。急性アルコール中毒

ほど、恐ろしいものない。外国人に誘われて、エイズにかかるとある。どうか自分の意志を、はっきり示せる人になって下さい。

母はわが子に、自分の乳を与えてほしい。これは宗教ではない。わが子を、愛情をもって育てれば、必ず信頼と尊敬が生まれてくる。

片貝は祭りになると熱狂します。十年経つと、花火を揚

げたくなる。これは素晴らしい知恵だと思ふ。みなさんが、私の話をこんなに素直に聞いてくれるなんて、ほんとにすばらしい。これは、互いに命の通いあい

溢れるご芳情に感謝

第10回母校を励ます会・報告

今回はいつもより多数の方からご芳志をいただき、延人数も八百名を越えた。始めての方もたくさんあった。

母校の児童からの礼状。本がいっぱい

小、2年 五十嵐まき わたしたちの片貝小学校には、どこの学校にもまけない

くらいの本がたくさんあります。それは東京片貝会の人たちが毎年たくさんのお金で、本をかって下さるからだ

と、先生がはなしてくれました。私は本をよむのが大好きです。教室も図書室のとなり

なので、よくよみにいきます。またあたらしい本がふえたら、たくさんよみにいきます。休み時間がたのしみです。どうもありがとう。

小学校の購入図書(全37巻) ワイドカラー図鑑 10巻

まんががらくらく大事典 13巻

あるためではないでしょうか。どうか、誇りをもって、新しい未来を築いていって下さい。

この講演の状況は、十三日の新潟日報に報道された。

大正 婦山すま 佐藤正雄 石上リヤウ

昭和21 錦織ツタ 安達清次

丸山広弥 勝又 功 友田勇四郎

和田ンズ 野上フミ 相崎善次郎

ご寄付をいただいた方 (80名)

大正 婦山すま 佐藤正雄 石上リヤウ

昭和21 錦織ツタ 安達清次

丸山広弥 勝又 功 友田勇四郎

和田ンズ 野上フミ 相崎善次郎

堀井豊作 武藤睦子 黒崎米太郎

長野チイ 大塚文雄 長谷川ウメ

鈴村より子

昭和11 河村朝子 石上文字 佐藤慶四郎

内山キミ 松下利夫 杉本マサ子

芝 郎治 黒崎音吉 広川久美子

関 牙子 庄司とら 萩原ます子

浅田栄三 友田正雄 太刀川三郎

中野みちよ

昭和21 阿部修次 浅田松夫 吉原栄一

友田善智 山岸雪子 佐藤孝二

豊島文枝 松岡規子 小川裕記子

山本文子 神林貞俊 浅田六郎

浅田敏雄 本田幸男 青木マツエ

永井 一 仁上 貞 横尾ミチエ

小林 均 関 文子 渡辺チエ子

佐藤キイ 高橋一郎 大橋洋子

藤塚文顯 黒崎 勝 矢尾板文江

松本キイ 鯉島昭雄 三重堀栄一

小泉春江 猪山イツ 本田十三雄

母校を励ます会・会計報告

会報43号以後の収支 (平成3・6・1~3・11・30)		支 出	¥214,629
収 入	¥200,470	寄贈図書	200,000
基金 (80名)	193,000	寄贈演劇	10,000
利息	4,470	郵券他	4,629
全通算会計 (昭和58・5・1~平成3・11・30)		支 出	¥2,167,098
収 入	¥2,931,625	寄贈図書 (9回)	2,000,000
基金 (延812名)	2,726,200	寄贈演劇 (10回)	100,000
利息	205,425	印刷・郵券他	67,098
現 在 高			¥764,527

ふるさと・は・今

5 月から
11 月まで

正調木遣りに人気 6月23日
芸能祭りは八回を迎えた。
中学の吹奏楽部の演奏や、民
謡など多彩の発表で賑わっ
た。

中でも伝統芸能保存会の正
調木遣りが人気を読んだ。
最近では正しく歌える人が少
なくなつたのを、昨年から練
習を積んで発表となつた。小
学校の体育館は、五百余名の
満員だった。テープも貸し出
すということである。



関広一氏全国表彰 6月28日
市議会議員を二十年以上上
職され、日比谷公会堂で表彰
を受けられた。

綱ひき大会 8月11日
農協主催の大会は、本年度

六回目。中学校の体育館で開
催された。

チームへの応援も熱気をお
び、夕刻まで熱戦を展開した
男子は五辺、女子は鴻巣チー
ムが優勝した。秋の県大会に
出場するという。

ほのぼの広場 8月15、16日
本年度五回目を迎えるとい
う。毎年小正月、春祭り、お
盆にユニークな催しをして、
喜ばれている。今回は「雪っ
子、やじろうべえ」を作つて
子供に大変な人気だった。

有線放送のこと 9月1日
昭和37年に開局されたが、
機械が老朽化したため、NT
Tの協力を得て、受信専門に
切りかえられた。
従来のように発信はできな
くしたが、いろいろの情報が
が聴ける。使用料は今まで通
り月千三十円である。

45回町民運動会 10月13日
市内で最も歴史の古い運動
会として知られている。
生憎の雨天となり、中学の
体育館で挙行された。八町内

対抗で熱戦をくり広げた。
小千谷新聞提供の楯は町裏
が獲得、順位も総合で町裏が
優勝、以下二位は五之町、三
位は二之町などとなった。

文化展 11月2、3日
趣味を持つ人なら誰でも出
品できるというので、親しま
れている。ふるさと会館で。

展示品は、美術(絵画・書
・工芸)、菊花、盆栽、写
真、陶芸などと、幅広い内容
である。両日とも大変な賑わ
いであった。今回で12回目。

宅地の分譲 11月25日申込み
市の住宅対策として売り出
したものの、一之町。坪単価は
八万円、70坪から90坪の広さ
である。消雪パイプ、水道、
ガス完備。
建築については、条件もつ
いているが、都会では考えら
れないほど低廉である。

全部で十七区劃のところ、
競争率の多かった土地もあっ
たが、結果的には、二区劃だ
け売れ残った。
後日、再募集の見込みであ
る。

母校 この頃

◇小学校◇

明るく家庭づくり作文

五年生の薬部真理さんが書
いた「私の父母はろうあ者」
という作文が教育長賞を受け
た。
内容は紙面の都合で紹介で
きないが、親を思う心に溢れ
ていて、読む人に深い感動を
与える。

バスケットで優勝 6月9日

片貝小体育館で、小千谷・
小出・大島・片貝の四チー
ムが参加して戦われた。
小千谷チームと決勝戦で54
-24の大差で男子が優勝し
た。

わんぱく相撲 6月16日

東小千谷小の体育館に、八
か校百五十一名の選手が参加
して行われた。
六年生の藤塚孝宣君が一
位、四年の石上君、五年の浅
田君も健闘した。

バレークラブ誕生 8月7日

バレーボールはすでに結成さ
れているが、今度はバレーも
新たにできた。女子二十名、
男子五名が応募した。毎週
水、金の夜七時から練習を開
始。
今後の成果が期待される。

市内水泳大会 8月8日
小千谷小学校のプールで開
催された。片貝校は五年の安
達祐介君が、自由形やバタフ
ライですばらしい成績を上げ
た。ほかはいずれも振わず、
水泳の成績は、概して不振
だった。

◇中学校◇

市内陸上大会 6月11日

白山陸上競技場で開催され
た。片貝中は、各種目で善戦
したが、中でも走高跳では、
本田敦君の一位が光っていた
他はますますの成績。

三屋裕子さん来る 6月15日

バレーボールの元オリン
ピック選手を、農協が招い
て、実技指導の講習があつ
た。
指導を受けたのは、片貝中
の部員達。このほか一般の希
望者も加わった。
講演もあり、町民多数に感
銘を与えた。千名にも及ぶ人
達が、三屋さんの妙技に見と
れていた。

中越地区総合体育大会 7月11、15日

種目別に各地で開催され
た。片貝中はバスケットと野
球で見事優勝した。
このほか小千谷中が卓球と
庭球で優勝、東小千谷中は水
泳で優勝して、小千谷市は近
年になく好成績だった。
又、市内の球技大会でも、
片貝はバスケットで優勝し
た。9月25日。

綱ひき大会で奮戦 11月10日

市内綱引大会で、中学生の
部では、「わんぱく集団」と
して参加して二位となった。
市民体育館には53チーム、
約八百名が参加した。

あとがき

活字を大きくしたために、
内容も圧縮されたが、一通り
これまでの情報は盛られたよ
うに思います。新年会の期日
が例年より早くなり、編輯に
それだけ気を遣いました。
意義ある年をお迎え下さ
い。どうぞ、新年会へのご出
席を心からお待ち申しあげま
す。